

健康と長寿祝う

合同敬老会に270人

村合同敬老会が9月3日、村内の70歳以上のお年寄りの皆さん270人が出席して村社会体育館で開かれました。

開会では深渡宏村長が「笑顔、触れ合い、支え合いを」合言葉にこれからも長生きしてください。皆さん1年に1度の敬老会を一緒に楽しみましょう。」とあいさつしました。

普代児童館園児のダンスや歌、黒崎小の鼓笛、普代中の中野流鶺鴒七頭舞、各地区婦



園児や婦人会の歌や踊りを楽しむ皆さん

人会の皆さんの手踊り、村老人クラブの踊りなどが披露され、健康と長寿を祝いました。

茂市の榎谷幸三郎さん(77)は「酒に踊りに酔ってしまいました」と上機嫌、太田名部の中居タツさん(77)は「とっても楽しい敬老会」と笑顔をみせ、最後はみんなで盆踊りをして、万歳三唱で締めくくりました。

村の百歳以上の長寿者は沢向の澤田タマさん(103)、白井の米田キクさん(101)、茂市の金子ツヤさん(100)の3人。また、90歳以上の61人には村から記念品が贈られました。村の70歳以上の人は、平成18年8月23日現在で、735人(男290人、女445人)です。

敬老会には次の方々から温かい善意が寄せられました。

▽普代村漁業協同組合：清酒3升▽久慈地方森林組合：清酒2升▽米内石材店：清酒2升▽村社会福祉協議会：5万円▽普代村校長会：1万円

善意の真心届く

澤口さんから介護用品

茂市出身で福島県会津若松市で新聞店を経営している澤口泰幸さん(64)から今年も特別養護老人ホーム「うねとり荘」(うねとり荘) (大上重信施設) 長、入所者60人に10万円相



澤口 泰幸さん

当の介護用品が寄贈されました。大上施設長は「ありがとうございました。」

「ありがとうございます。大事に使わせていただきます」と感謝。澤口さんは「これまで、いろいろ

お世話になった郷里に感謝の気持ちです」と話していました。澤口さんは、平成9年からこれまで9台の車いすを寄贈。10年目の今年は離床センサー付きマットや床ずれ防止具を送りました。澤口さんからは村教育委員会にも図書を購入費として3万円を寄付していたできました。澤口さんの温かいご厚意に感謝申し上げます。

澤田さん、103歳 米田さんは101歳

祝福の拍手浴び祝う会

8月12日に103歳の誕生日を迎えた澤田タマさん(沢向)と、同27日に101歳になる米田キクさん(白井)の

長寿を祝う会が12日、特別養護老人ホーム「うねとり荘」(大上重信施設長、入所者60人)で開かれました。澤田さんは明治36(1903)年生まれ、米田さんは明治38年(1905)年生まれ。



米田 キクさん



澤田 タマさん

祝う会には、親族の皆さんのほか深渡宏村長、普代福祉会の野崎幸太郎理事長も駆け付け、お祝いの言葉や長寿の証、花束などが手渡され、皆さんから祝福の拍手を浴びていました。



入所者の皆さんと握手を交わす柝乃花関

同日は久慈市で夏合宿をしている同市山形町出身の柝乃花関もお祝いに駆け付け、澤田さん、米田さんの二人に花束を手渡しました。この後、入所者の皆さん一人ひとりに「元気で長生きしてください」と握手を交わしていました。